

平成19年度水道事業会計決算の状況

平成19年度の水道事業会計決算の事業概要、収益状況や施設の建設資金の内訳などをお知らせします。上下水道部では、みなさまに安心して水道を利用いただけるよう健全な経営に努めてまいります。

業務の状況

(平成20年3月31日現在)

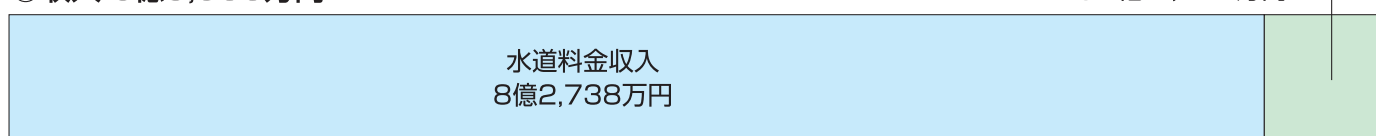
給水人口	47,317人	給水戸数	18,062戸
年間総配水量	4,910,318m ³	一日最大配水量	15,489m ³

経営の状況

●収益的収支／水道水をつくり、ご家庭にお届けするための経費と財源

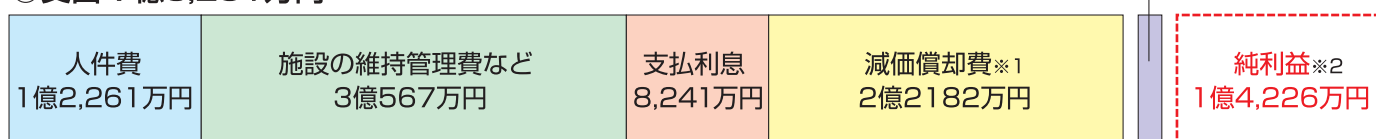
◎収入 8億9,055万円

その他 6,317万円



◎支出 7億3,251万円

消費税調整額 1,578万円

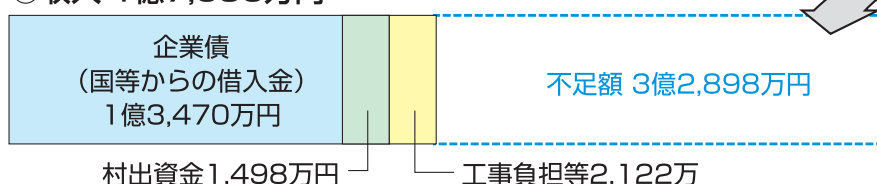


※1 減価償却費には資産減耗費も含んでいます。

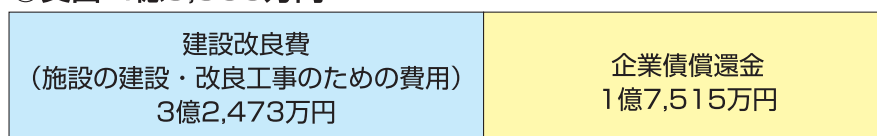
※2 純利益は収入支出の差額から、さらに消費税の影響額を差引いて計算しています。

●資本的収支／水道施設を建設・改良するために必要な経費と財源

◎収入 1億7,090万円



◎支出 4億9,988万円



資本的収入が支出に不足する額は減価償却費などの現金支出を伴わない経費である損益勘定留保資金や前年度までの純利益などで補填します。



1立方メートルの水道水をつくるためにどれくらいのお金がかかっているの？

水道水1立方メートルの費用を給水原価といい平成19年度の給水原価は157.5円です。内訳は右のグラフのように施設の維持管理費などと減価償却費が主なものとなっています。

※給水原価は受託工事費・特別損失を除いた収益的収支により算出しています

給水原価(157.5円)の内訳

